

2013年度 環境報告書

⑤丸五ゴム工業株式会社 品質保証部ISO推進課

目次

1. 企業理念
2. 丸五ゴム工業株式会社 環境方針
3. 環境管理組織
4. 2013年の主な取り組みの実績
5. 廃棄物削減・リサイクル
6. 環境配慮製品の開発
7. CO₂削減活動
8. 従業員への啓蒙活動に力を入れています
9. 地域貢献活動

1. 企業理念

丸五ゴム工業(株)と全従業員は、

1. 顧客・仕入先・従業員・株主・銀行・地域社会に信頼していただける会社をめざし、仕事を通じて社会に貢献する。
2. 正々堂々と正道を歩むことを行動規範とする。
3. 独自性が高い商品開発とムダのないモノづくりを基盤に、進化・成長を続ける。

2. 丸五ゴム工業株式会社 環境方針

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

基本理念

当社は自動車用途を主とした工業用ゴム・樹脂製品を開発・製造・販売する企業として社会に貢献し続けたいと願っています。
フレキシブルな思考を通して地球環境に配慮した価値ある製品を提供することにより、資源の有効活用、環境負荷の低減、環境汚染の防止に取り組みます。

行動指針

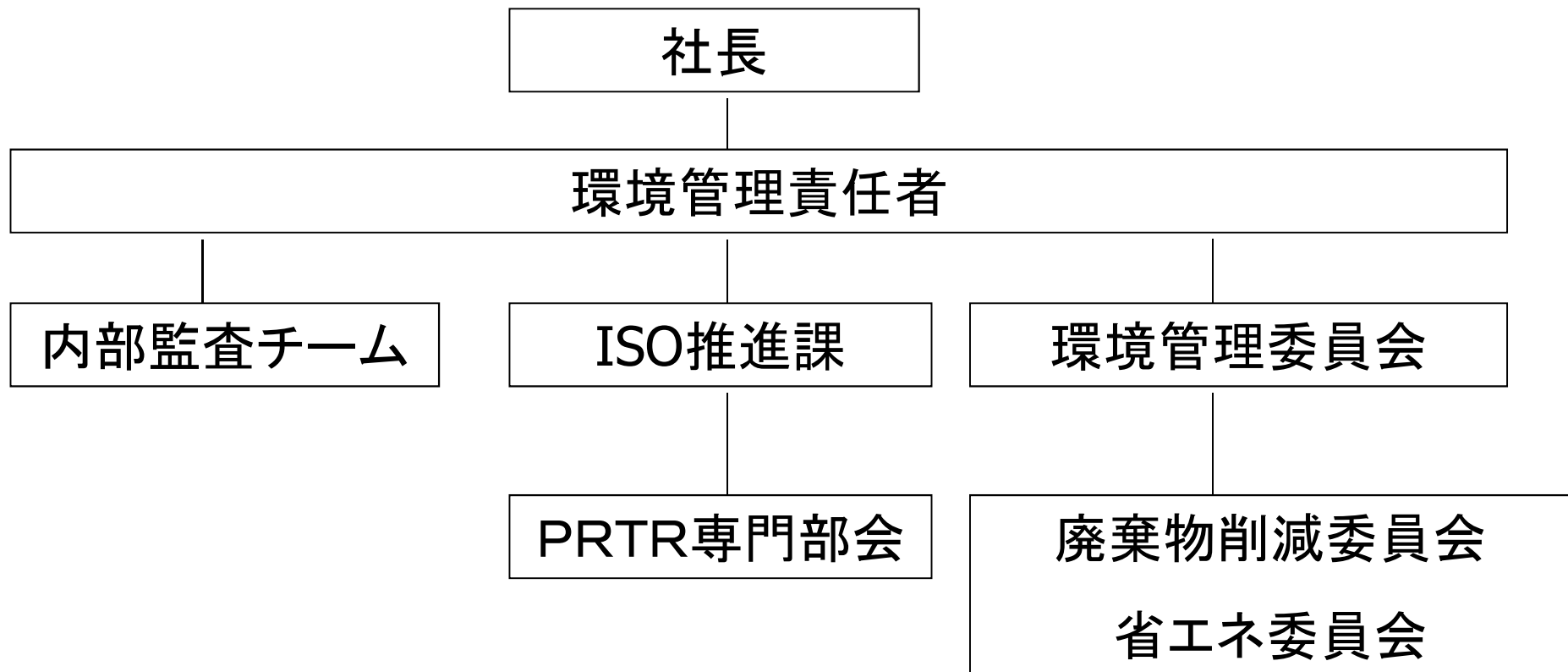
1. 環境目的・目標を定め、環境マネジメントシステムの監査を定期的 to 実施し、システムの継続的改善を推進します。
2. 環境法規制、条例、協定等を順守し、地域社会を大切にします。
3. 次の項目に主体的に取り組めます。
 - ① 環境配慮製品の開発・販売
 - ② VOC削減
 - ③ 産業廃棄物削減及びリサイクル
 - ④ 省エネルギー
 - ⑤ 物流の効率化
4. 環境方針は『環境カード』にて全従業員及びサイト内供給者に配付、周知するとともに、環境教育を進めます。
また、環境方針はホームページ等で社内外にも開示します。

2010年9月1日

代表取締役社長

藤 本 達 夫

3. 環境管理組織



4. 2013年の主な取組みの実績

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

(1) 廃棄物

項目	部門	目標	実績	達成度	今後の取組み
廃棄ゴム 削減 (実廃棄量)	本社工場	274トン以下	316トン	×	ゴムランナーの再利用化の 分別拡大 廃未加硫ゴムを加硫、 再利用化
	矢掛工場	520トン以下	512トン	○	
廃棄物 リサイクルの 推進	本社工場	廃棄ゴムの リサイクル使用 1000kg以上	997kg	×	廃棄ゴムのチップ化 再生ゴム原料の使用 廃棄ゴム利用の商品開発
		試作練り廃棄 未加硫ゴムの リサイクル率 35%以上	45%	○	
	矢掛工場	発生廃棄物 リサイクル率 98%以上	100%	○	

4. 2013年の主な取組みの実績

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

(2) 環境配慮製品、省エネ、VOC削減、物流の効率化

項目	部門	取組み内容	達成度	今後の取組み
環境配慮 製品の 開発	防振技術部	リサイクル、軽量化製品の開発	○	
	ホース技術部	リサイクル、軽量化製品の開発	○	
	新規事業開発部	リサイクル、軽量化製品の開発	○	
省エネ	本社工場	電力・燃料使用量削減	○	
	矢掛工場	電力・燃料使用量削減	○	
VOC削減	本社工場	接着剤使用量削減	○	
	矢掛工場	トルエン使用量削減	×	トルエン再生機使用拡大 不良低減
物流の 効率化	本社工場 矢掛工場	製品輸送の効率化	×	物流ルートの改善 ロット変更で積載効率化

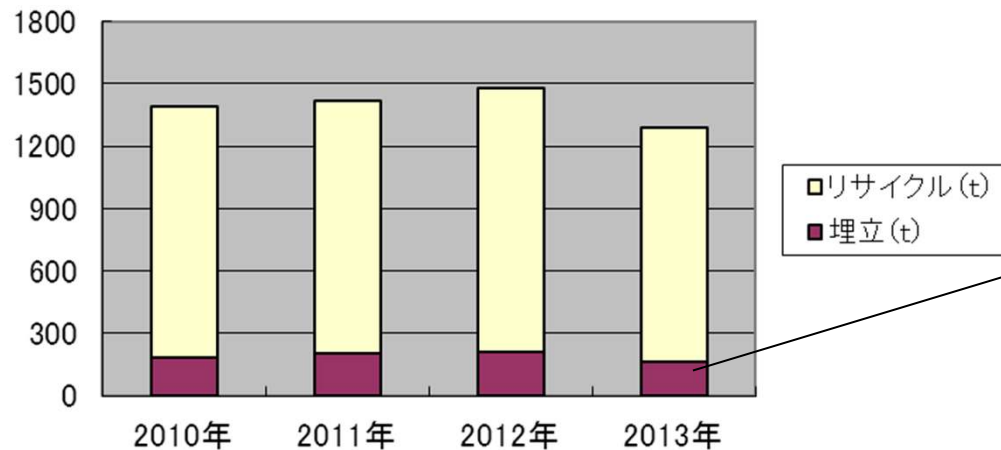
5. 廃棄物削減・リサイクル

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

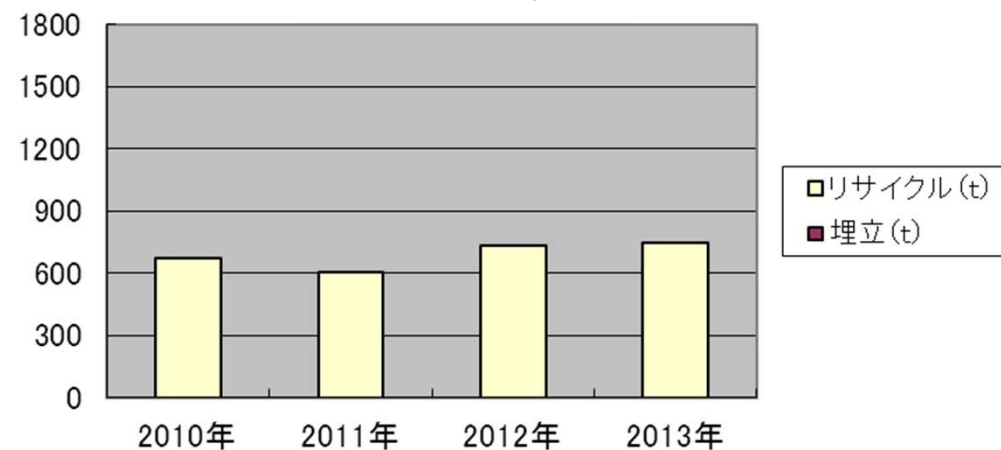
(1) 産業廃棄物発生量の推移

本社工場



2014年中に
ゼロエミッション
達成の予定

矢掛工場



既に
ゼロエミッション

5. 廃棄物削減・リサイクル

(2) 廃棄物処理状況の現地確認

情熱企業 MOT2015

チーム丸五



廃棄物を出す側の責任
として、

自社の廃棄物が適正に
処理されていることを確
認しています。

2013年現地確認実績 6社

5. 廃棄物削減・リサイクル

(3) 本社工場 埋立廃棄物削減

情熱企業 MOT2015

チーム丸五



改善前



産廃業者にて埋立処分 (>_<)

改善後

汚泥



実は、肥料
に良い成分
が含まれて
いた



肥料業者にて発酵



肥料リサイクル
(^o^)

5. 廃棄物削減・リサイクル

(4) 廃棄物の分別・リサイクル 矢掛工場



緑色は有価物、白色は産廃と、色でも区別し、
分別の意識付けを行っています。

6. 環境配慮製品の開発

(1) 廃棄加硫ゴムの再生 防振技術部

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

廃棄加硫ゴムの再生

再利用が困難な加硫ゴムの再生技術を確立し、原料ゴムとして再利用しています。

廃棄加硫ゴム



粉砕機



ゴムチップ化



2軸押し出し機
(分解反応)

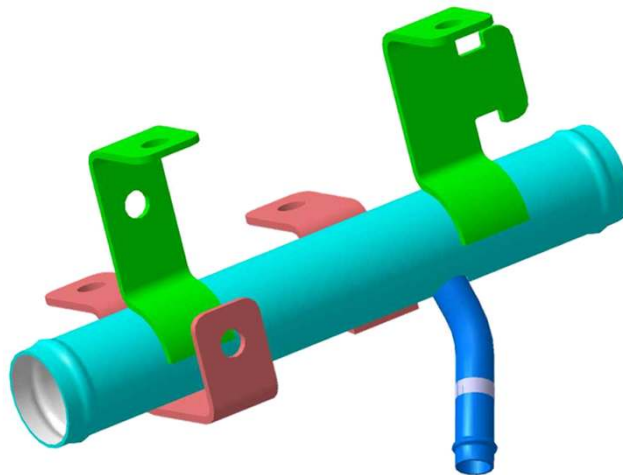


原料ゴムとして
再利用

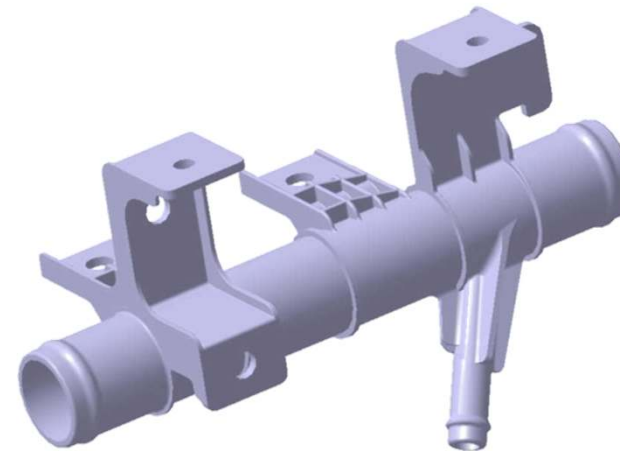
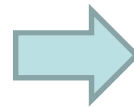
6. 環境配慮製品の開発

(2) 大型トラック用水パイプの樹脂化 ホース技術部

大型トラック用水パイプの樹脂化
板金製から樹脂製に変更することにより
軽量化を実施しました。



板金製: 388g

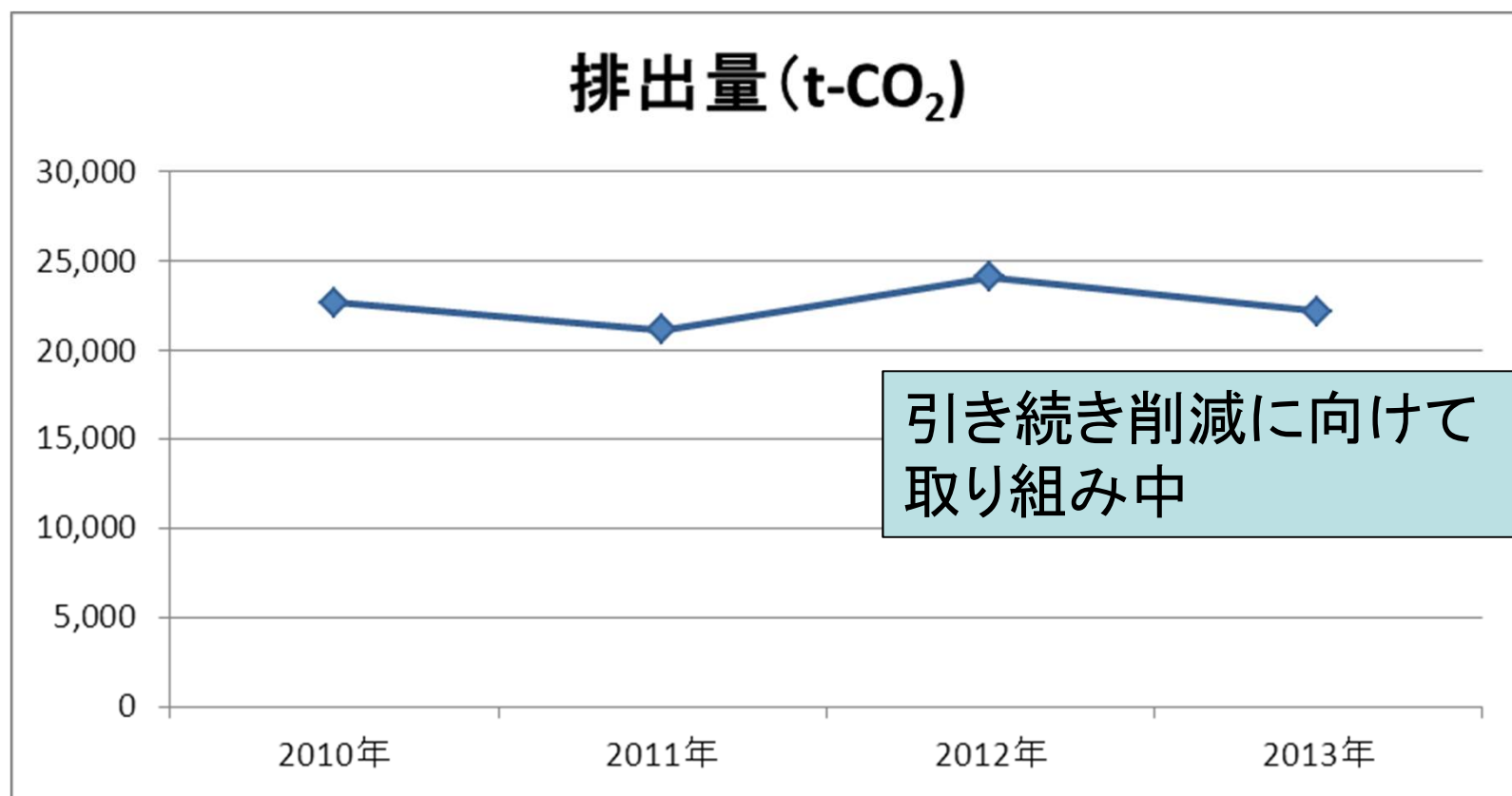


樹脂製: 130g

軽量化 66%

7. CO₂削減活動

(1) CO₂排出量の推移



7. CO₂削減活動

(2) 太陽光発電を始めました

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

晴れの国 岡山は太陽光発電に適している。
本社工場・矢掛工場に太陽光パネルを設置



丸五ゴムが発電した分を
電力会社に売電

本社工場 2014.2月より発電開始

矢掛工場 2014.4月より発電開始

8. 従業員への啓蒙活動に 力を入れています

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

☆環境全員集会 毎年4月

社長による従業員全員への環境講話

☆環境推進キャンペーン 毎年6月



環境全員集会の様子

その場で社長から指名された人が、全員の前で元気良く環境方針を読み上げました。

9. 地域貢献活動

(1) 住民苦情には真摯に対応します

住民苦情件数の推移

	2011年	2012年	2013年
騒音	2	0	1
排水	0	0	0
臭気	0	0	0
計	2	0	1

9. 地域貢献活動

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

(2) 騒音苦情対策を実施しました

2013.9月 本社工場

排水処理ポンプ騒音苦情発生

【原因】通常は休止している設備だが、たまった汚泥処理のため、臨時に夜間時間帯も稼働させていた。夜間稼働禁止の手順が無かった。

【対策】

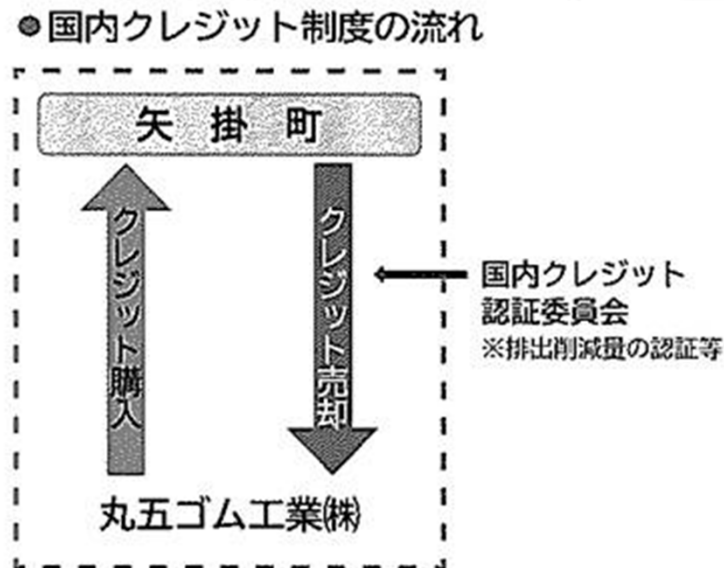
1. 昼勤時間帯のみの稼働を手順化。
2. 防音カバーの取り付け

9. 地域貢献活動

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

(3) CO₂国内クレジット 矢掛町太陽光発電



第一期目の183tに続き、第二期目として、平成24年5月～平成25年3月までの103tを購入しました。

9. 地域貢献活動

(4) 地域清掃に積極的に参加しています

高梁川流域清掃、丸五矢掛の森

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

